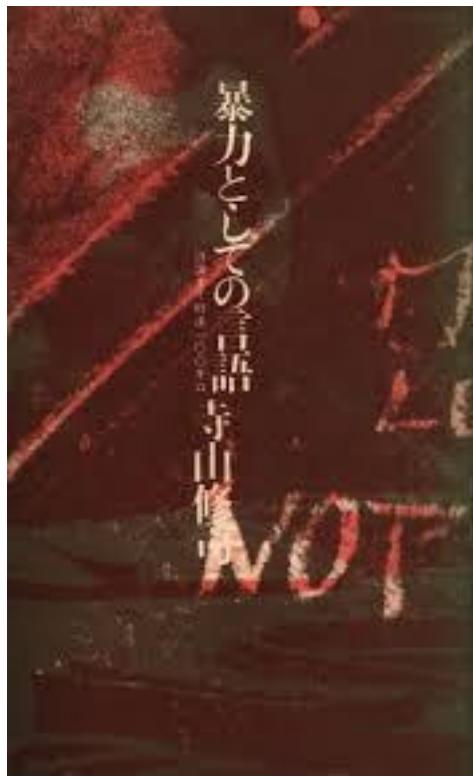


暴力としての言語



[暴力としての言語 下载链接1](#)

著者:寺山修司

出版者:思潮社

出版时间:1970

装帧:平装

isbn:9784783714675

詩、舞台、映画、美術、様々な形式を横断しながら日本の芸術史の一角に今も強く輝く寺山修司。

強烈なインパクトを残すタイトルと共に、彼の詩論、芸術論を記した一冊。

作者介绍:

目录: 第一章 走りながら読む詩
第二章 集団による詩
第三章 記述されない詩
第四章 言語工学
第五章 落書学
補遺1 犯罪的想像力
補遺2 おさらばの辺境
・・・・・ (收起)

[暴力としての言語](#) [下载链接1](#)

标签

诗歌

文学理论/批评/研究

寺山修司

评论

[暴力としての言語](#) [下载链接1](#)

书评

[暴力としての言語](#) [下载链接1](#)